PC-201 型雨量データ集録装置と転倒ますの設置手順

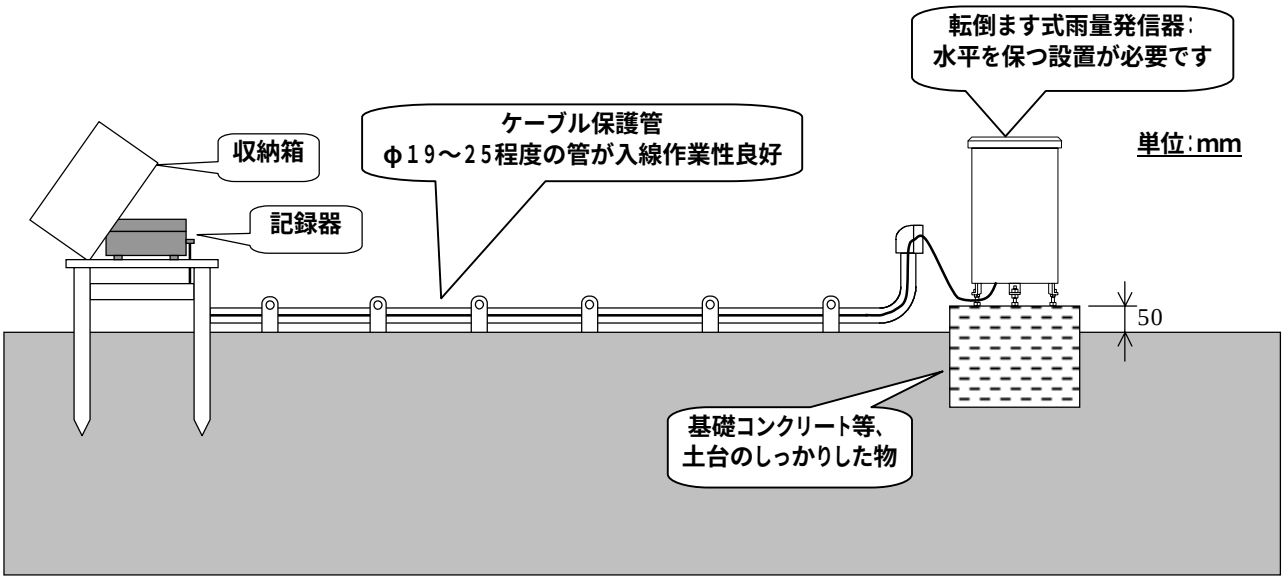
株式会社オサシ・テクノス

設置場所の環境条件

機器を下記のような場所に設置してのご使用はお避け下さい。

●常時振動している場所
●強い電磁界発生源の近辺
●直射日光が記録器に長時間直接あたる場所

1．転倒ます型雨量発信器は基礎コンクリート等を使用して土台がぐらつかないよう設置してください。また、その際に転倒ます型雨量発信器内蔵の水準器を確認して転倒ますの水平を保つように注意してください。水平が狂っていると誤差の原因になります。
※転倒ます設置場所は、付近に高い建物や樹木等、降雨が受水口に入るのを妨げるような障害物のない場所を選んで下さい。障害物がある場合、障害物の高さの４倍程度離して設置して下さい。
※風の吹きだまる場所や吹き付ける場所は避け気流の影響のない場所を選んで設置して下さい。



2．収納箱を設置し雨量発信器と PC-201 記録器を接続してください。接続や操作方法については個々の機器の取扱説明書をご参照下さい。
誘導雷の影響を受けますので PC-201 記録器に 100Ω以下のアース接地を実施してください。

※設置注意事項
・雨量発信器は内蔵の水準器を用いて水平に設置してください。水平でない場合は誤差の原因となります。
・雨量発信器は輸送時の機器保護のため排水筒にスポンジが入っていますので、取り除いて下さい。
・雨量発信器付属の金網等は、所定の位置に配置してください。
・雨量発信器と記録器が離れている場合は誘導雷サージによる機器損傷の可能性があります。大切な機器を守るため、記録器側にサージ避雷器の導入をお勧めします。当社営業までお問合せ下さい。
・雨量発信器と記録器の端子が緩んでいないか確認して下さい。

3．PC-201 にリチウム電池を入れ、内蔵時計の時刻確認を行って下さい。
現在時刻がずれている場合は内蔵時計を修正してください。

４．転倒ます型雨量発信器の受水口に水を少量ずつ徐々に注入します。それに応じて転倒ますは何回か転倒（1 転倒 0.5㎜）し、PC-201 記録器に表示及び記録されます。転倒ますの転倒回数に応じた数値が表示及び記録されていれば、正常に設置されている事が確認できます。
※正常に記録されない場合は、配線を確かめてください。

５．雨量記録確認終了後、記録モードスイッチを「記録」側に倒して下さい。

６．最後に、PC-201 本体の装置番号を記録し蓋を閉めて設置は完了です。データ回収の際に、装置番号で整理されますので、何処にどの装置を設置しているか把握しておいて下さい。

※雨量発信器の保守及び点検
少なくとも一年に一回は下記の点検を必要とします。
・受水口に落葉やゴミがつまっていないか。
・貯水タンクに砂やゴミがつまっていないか。
・雨量は漏斗滴下口から正しく転倒ますに入るか。
・転倒ます及びリードスイッチが確実に動作しているか。
・転倒ますの軸受けにゴミや埃がつまっていないか。
・本器が正常に固定されているか。（水準器の位置は正しいか）
・信号ケーブルの接続不良や断線はないか。

※必要資材
・収納箱
・ケーブル保護管：φ１９～２５㎜程度
・保護管固定具および配管材：一式
・アース棒及び接地抵抗計（アーステスター）
・雨量発信器用のコンクリートベースまたは架台